

埼玉に新しい郷土芸能誕生！

「彩の獅子」お披露目発表会



埼玉県内の太鼓サークル3団体対が新しい郷土芸能となる「獅子舞」を作りたいと昨年民族歌舞団荒馬座に作調を依頼し今年3月に完成させました。(5月にお披露目予定がコロナで断念)

この埼玉北部の農村地帯でも伝統的な祭りや行事は少なくなり人々の触れあう場が無くなりつつあります。少子高齢化が進み「安心して暮らせる地域」を創る上で交流と共感を生み出す「祭り」の復活が求められています。古来その祭りの中心には「郷土芸能」がありました。

太鼓や民舞が好きで10年～30年の歴史を持つ3団体が古来「疫病厄払い」となる「獅子舞」を創り地域に貢献したいとの思いでチャレンジしました。産声を上げたばかりでまだまだ未熟ですが、ご来場のみなさんと一緒にコロナ禍を吹き飛ばす機会にしたいと思っています。

(日時) 2020年10月4日(日) 午後1時～2時半

入場無料(但し事前申込必要)

(場所) 美里町遺跡の森館大ホール TEL.0495-76-4322

(出演団体) 木部おじさん太鼓(児玉郡美里町)・大麻生和太鼓会(熊谷市) 川越・川馬の会(川越市)

(申込・問い合わせ) NPO法人民族芸能研究センター

(携帯) 090-2415-0343 (メール) kanonpo458@yahoo.ne.jp

〒367-0112 埼玉県児玉郡美里町木部451-3